

5 月 20 日（月）

令和元年5月20日（月曜日）

午前10時0分開会

出席議員（39名）

1番	日高利夫	（東諾の未来を考える会）
2番	有岡浩一	（郷中の会）
3番	坂本康郎	（公明党宮崎県議団）
4番	来住一人	（日本共産党宮崎県議会議員団）
5番	岩切達哉	（県民連合宮崎）
6番	日高陽一	（宮崎県議会自由民主党）
7番	武田浩一	（同）
8番	山下寿	（同）
9番	窪菌辰也	（同）
10番	脇谷のりこ	（同）
11番	佐藤雅洋	（同）
12番	安田厚生	（同）
13番	内田理佐	（同）
14番	凶師博規	（無所属の会 チームひむか）
15番	重松幸次郎	（公明党宮崎県議団）
16番	前屋敷恵美	（日本共産党宮崎県議会議員団）
17番	渡辺創	（県民連合宮崎）
18番	高橋透	（同）
19番	中野一則	（宮崎県議会自由民主党）
20番	横田照夫	（同）
21番	外山衛	（同）
22番	濱砂守	（同）
23番	山下博三	（同）
24番	西村賢	（同）
25番	日高博之	（同）
26番	野崎幸士	（同）
27番	井上紀代子	（県民の声）
28番	河野哲也	（公明党宮崎県議団）
29番	田口雄二	（県民連合宮崎）
30番	満行潤一	（同）
31番	太田清海	（同）
32番	坂口博美	（宮崎県議会自由民主党）
33番	二見康之	（同）
34番	蓬原正三	（同）
35番	右松隆央	（同）
36番	星原透	（同）
37番	井本英雄	（同）
38番	徳重忠夫	（同）
39番	丸山裕次郎	（同）

地方自治法第121条による出席者

知事	河野俊嗣
副知事	郡司行敏
副知事	鎌原宜文
総合政策部長	渡邊浩司
総務部長	武田宗仁
危機管理統括監	藪田亨
福祉保健部長	渡辺善敬
環境森林部長	佐野詔藏
商工観光労働部長	井手義哉
農政水産部長	坊菌正恒
県土整備部長	瀬戸長秀美
会計管理者	大西祐二
企業局長	凶師雄一
病院局長	桑山秀彦
総務部参事兼財政課長	吉村達也
教育長	日隈俊郎
公安委員長	島津久友
警察本部長	郷津治知
代表監査委員	緒方文彦
人事委員長	濱砂公一

事務局職員出席者

事務局局長	片寄元道
事務局次長	和藤安彦
議事課長	齊藤高民
政策調査課長	日高川真治
議事課長補佐	鬼川真三
議事担当主幹	山口修隆
議事課主査	井尻隆太
議事課主任主事	三倉潤也

◎ 臨時議長の紹介及び挨拶

○事務局長(片寄元道君) ただいまから臨時県議会が開会されますが、一般選挙後最初の議会でありますので、議長が選出されますまでの間は、地方自治法第107条の規定によりまして、年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。

本日の出席議員の中で、年長議員は徳重忠夫議員でございます。

徳重忠夫議員を御紹介申し上げます。(拍手)

○徳重忠夫臨時議長 おはようございます。ただいま御紹介をいただきました徳重忠夫でございます。

地方自治法第107条の規定によりまして、年長議員として、臨時に議長の職務を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いをいたします。

◎ 開 会

○徳重忠夫臨時議長 これより令和元年5月臨時県議会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

◎ 仮議席指定

○徳重忠夫臨時議長 この際、議事の進行上、仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただいま御着席のとおり指定いたします。

◎ 会議録署名議員指名

○徳重忠夫臨時議長 会議録署名議員に、内田理佐議員、井上紀代子議員を指名いたします。

◎ 会期決定

○徳重忠夫臨時議長 まず、会期についてお諮りいたします。

今期臨時県議会の会期は、本日よりあす5月21日までの2日間とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○徳重忠夫臨時議長 御異議ありませんので、そのように決定をいたしました。

本日からの日程は、お手元に配付の日程表のとおりであります。〔巻末参照〕

◎ 議長の選挙

○徳重忠夫臨時議長 これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○徳重忠夫臨時議長 ただいまの出席議員は39名であります。

会議規則第32条の規定により、立会人に、右松隆央議員、渡辺創議員、重松幸次郎議員を指名いたします。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○徳重忠夫臨時議長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○徳重忠夫臨時議長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○徳重忠夫臨時議長 異状なしと認めます。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名の記載を願います。

立会人の立ち会いを願います。

これより投票に移ります。

それでは、議席順に順次投票を願います。

〔各議員投票〕

○徳重忠夫臨時議長 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○徳重忠夫臨時議長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の点検を願います。

〔開票・点検〕

○徳重忠夫臨時議長 立会人は自席にお戻りください。

選挙の結果を報告いたします。

投票総数39票、うち有効投票39票、無効投票ゼロ票。

有効投票中、丸山裕次郎議員28票、満行潤一議員6票、河野哲也議員3票、前屋敷恵美議員2票。

以上の結果、丸山裕次郎議員が最高点であり、かつ法定得票数以上でありますので、議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○徳重忠夫臨時議長 ただいま議長に当選されました丸山裕次郎議員が議場におられますので、本席から、会議規則第35条の規定により当選の告知をいたします。

御承諾願います。

ここで、議長の御挨拶があります。丸山裕次郎議員の登壇を願います。

○丸山裕次郎議長〔登壇〕 ただいま多くの皆様方に御推挙をいただき、伝統ある宮崎県議

の第70代議長に就任させていただき、まことにありがとうございます。その責務の重さに身が引き締まる思いであります。

我々県議会が目指すものは、県民の皆様の福祉の向上、そして県勢発展であります。近年の急速な人口減少により、各種産業の担い手不足、人手不足が顕著になっております。また、2025年問題と言われる超高齢化社会に対応するための医療・介護の連携の充実など、さまざまな問題を抱えております。

また、さらには近い将来起こると言われている南海トラフ地震対策など、さまざまな課題が山積していると認識しております。

5月1日より令和という新しい元号になりました。新しい時代に対応できる県議会を目指しつつも、よき伝統はしっかり受け継ぎ、知事初め、執行部の皆様方としっかり連携し、車の両輪の一翼を担いながら、チェック機関としての強化を行い、また県民の皆様の負託に応えられる政策提言を積極的に行う所存でございます。

私の全ての熱意と誠意と総意をもって宮崎県議会が、宮崎県が揺るぎなく前へ前へ進むよう、県議会の先頭に立って頑張っていく所存でございます。

また、議員の皆様方の御理解、御指導、御協力をいただき、円滑な議会運営に努めていく所存でございます。

最後に、これまで私を支えていただきました後援会の皆様を初め、多くの方々に感謝申し上げます。

改めて、本日私を第70代宮崎県議会議長に就任させていただきますことに、皆様方に感謝を申し上げ、御挨拶とさせていただきます。まことにありがとうございました。(拍手)〔降壇〕

○徳重忠夫臨時議長 以上で臨時議長の職務は終

ありがとうございました。御協力を感謝申し上げます。(拍手)

暫時休憩いたします。

午前10時16分休憩

午前10時17分開議

◎ 副議長の選挙

○丸山裕次郎議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

[議場閉鎖]

○丸山裕次郎議長 ただいまの出席議員は39名であります。

会議規則第32条の規定により、立会人に、右松隆央議員、渡辺創議員、重松幸次郎議員を指名いたします。

投票用紙を配付させます。

[投票用紙配付]

○丸山裕次郎議長 投票用紙の配付漏れはありますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○丸山裕次郎議長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

[投票箱点検]

○丸山裕次郎議長 異状なしと認めます。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名の記載をお願いいたします。

立会人の立ち会いをお願いいたします。

これより投票に移ります。

それでは、議席順に順次投票をお願いします。

[各議員投票]

○丸山裕次郎議長 投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○丸山裕次郎議長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の点検をお願いします。

[開票・点検]

○丸山裕次郎議長 立会人は自席にお戻りください。

選挙の結果を報告いたします。

投票総数39票、うち有効投票39票、無効投票数ゼロ。

有効投票中、山下博三議員28票、田口雄二議員6票、重松幸次郎議員3票、来住一人議員2票。

以上の結果、山下博三議員が最高点であり、かつ法定得票数以上でありますので、副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

[議場開鎖]

○丸山裕次郎議長 ただいま副議長に当選されました山下博三議員が議場におられますので、本席から、会議規則第35条の規定により当選の告知をいたします。

御承諾願います。

ここで、副議長の御挨拶があります。山下博三議員の登壇をお願いします。

○山下博三副議長〔登壇〕 おはようございます。

ただいま副議長選任におきまして、御推挙いただきました山下博三であります。

責任の重さに身の引き締まる思いであります。先ほど丸山議長から、本県の課題についてさまざまな角度からお話がありました。副議長として、丸山議長を精いっぱい支えていく所存であります。

令和元年 5 月 20 日 (月)

今後とも皆様方から叱咤激励、御指導、御鞭撻いただきますように、心からお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。(拍手) [降壇]

○丸山裕次郎議長 あすの本会議は、午前10時から、常任委員会委員、議会運営委員会委員及び各種行政審議会委員の選任ほかであります。

本日はこれで散会いたします。

午前10時29分散会

5月21日（火）

令和元年5月21日（火曜日）

午前10時0分開議

出席議員（39名）

1番	日高利夫	（東諾の未来を考える会）
2番	有岡浩一	（郷中の会）
3番	坂本康郎	（公明党宮崎県議団）
4番	来住一人	（日本共産党宮崎県議会議員団）
5番	岩切達哉	（県民連合宮崎）
6番	武田浩一	（宮崎県議会自由民主党）
7番	山下寿	（同）
8番	窪菌辰也	（同）
9番	脇谷のりこ	（同）
10番	佐藤雅洋	（同）
11番	安田厚生	（同）
12番	内田理佐	（同）
13番	丸山裕次郎	（同）
14番	冨師博規	（無所属の会 チームひびき）
15番	重松幸次郎	（公明党宮崎県議団）
16番	前屋敷恵美	（日本共産党宮崎県議会議員団）
17番	渡辺創	（県民連合宮崎）
18番	高橋透	（同）
19番	中野一則	（宮崎県議会自由民主党）
20番	横田照夫	（同）
21番	濱砂守	（同）
22番	西村賢	（同）
23番	外山衛	（同）
24番	日高博之	（同）
25番	野崎幸士	（同）
26番	日高陽一	（同）
27番	井上紀代子	（県民の声）
28番	河野哲也	（公明党宮崎県議団）
29番	田口雄二	（県民連合宮崎）
30番	満行潤一	（同）
31番	太田清海	（同）
32番	坂口博美	（宮崎県議会自由民主党）
33番	二見康之	（同）
34番	蓬原正三	（同）
35番	右松隆央	（同）
36番	星原透	（同）
37番	井本英雄	（同）
38番	徳重忠夫	（同）
39番	山下博三	（同）

地方自治法第121条による出席者

知事	河野俊嗣
副知事	郡司行敏
副知事	鎌原宜文
総合政策部長	渡邊浩司
総務部長	武田宗仁
危機管理統括監	藪田亨
福祉保健部長	渡辺善敬
環境森林部長	佐野詔藏
商工観光労働部長	井手義哉
農政水産部長	坊菌正恒
県土整備部長	瀬戸長秀美
会計管理者	大西祐二
企業局長	冨師雄一
病院局長	桑山秀彦
総務部参事兼財政課長	吉日達也
教育長	日隈俊郎
公安委員長	島津久友
警察本部長	郷治知
代表監査委員	緒方文彦
人事委員長	濱砂公一

事務局職員出席者

事務局局長	片寄元道
事務局次長	和藤安伸
議事課長	齊藤高彦
政策調査課長	日高民治
議事課長補佐	鬼川真治
議事担当主幹	山口修三
議事課主査	井尻隆太
議事課主任主事	三倉潤也

◎ 議席指定

○丸山裕次郎議長 これより本日の会議を開きます。

この際、議席の指定をいたします。

各議員の議席は、会議規則第5条第1項の規定により、ただいま御着席のとおり指定いたします。

本日の日程は、常任委員会委員、議会運営委員会委員及び各種行政審議会委員の選任ほかであります。

◎ 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任

○丸山裕次郎議長 まず、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を行います。

選任の方法は、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から指名いたします。

事務局長に、各委員会別にその氏名を朗読させます。

[事務局長朗読]

総務政策常任委員会委員

坂口 博美
丸山裕次郎
日高 陽一
武田 浩一
脇谷のりこ
高橋 透
重松幸次郎
来住 一人

厚生常任委員会委員

徳重 忠夫
西村 賢
右松 隆央

商工建設常任委員会委員

二見 康之
内田 理佐
満行 潤一
岩切 達哉
河野 哲也

中野 一則
外山 衛
山下 博三
日高 博之
窪菌 辰也
田口 雄二
坂本 康郎
前屋敷恵美

環境農林水産常任委員会委員

星原 透
横田 照夫
野崎 幸士
山下 寿
佐藤 雅洋
太田 清海
井上紀代子
函師 博規

文教警察企業常任委員会委員

蓬原 正三
井本 英雄
濱砂 守
安田 厚生
渡辺 創
有岡 浩一
日高 利夫

議会運営委員会委員

中野 一則
外山 衛
右松 隆央

二見 康之
山下 寿
渡辺 創
岩切 達哉
重松幸次郎

定により、説明、質疑及び委員会の付託を省略して直ちに審議することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議ありませんので、そのように決定いたします。

討論の通告はありません。

これより採決に入ります。

議案第1号及び第2号について、一括お諮りいたします。

両案については、同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議なしと認めます。よって、両案は同意することに決定いたしました。

徳重忠夫議員、渡辺創議員の着席を求めます。

〔徳重忠夫議員、渡辺創議員入場・着席〕

◎ 議員発議案送付の通知

○丸山裕次郎議長 次に、お手元に配付のとおり、議員から議案の送付を受けましたので、事務局長に朗読させます。

〔事務局長朗読〕

令和元年5月21日

宮崎県議会議長 丸山裕次郎 殿

提出者 県議会議員 星原 透
右松 隆央
渡辺 創
重松幸次郎

議員発議案の送付について

下記の議案を会議規則第16条第1項の規定により提出します。

○丸山裕次郎議長 お諮りいたします。

ただいまの朗読のとおり、それぞれ選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました各議員を、それぞれ常任委員会委員及び議会運営委員会委員に選任することに決定いたしました。

◎ 各種行政審議会委員の選任

○丸山裕次郎議長 次に、開発事業特別資金審議会委員、感染症対策審議会委員及び都市計画審議会委員の選任について、あらかじめ協議いただきました互選の結果を報告いたします。

その氏名は、お手元に配付のとおりであります。〔巻末参照〕

御了承願います。

◎ 議案第1号及び第2号上程、採決

○丸山裕次郎議長 次に、お手元に配付のとおり、知事から議案第1号及び第2号の送付を受けましたので、両案を一括して議題といたします。〔巻末参照〕

この場合、徳重忠夫議員及び渡辺創議員は、地方自治法第117条の規定により除斥されますので、退席願います。

〔徳重忠夫議員、渡辺創議員退席・退場〕

○丸山裕次郎議長 お諮りいたします。

両案については、会議規則第39条第3項の規

記

議員発議案第1号

産業人財育成・外国人雇用対策特別委員会の設置

議員発議案第2号

人口減少・地域活性化対策特別委員会の設置

議員発議案第3号

情報化推進対策特別委員会の設置

◎ 議員発議案第1号から第3号まで上程、採決

○丸山裕次郎議長 ただいま朗読いたしました議員発議案第1号から第3号までの各議案を、一括議題といたします。

お諮りいたします。

各号議案については、会議規則第39条第3項の規定により、説明、質疑及び委員会の付託を省略して直ちに審議することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議ありませんので、そのように決定いたします。

討論の通告はありません。

これより採決に入ります。

議員発議案第1号から第3号までの各号議案について、一括お諮りします。

各号議案を、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議なしと認めます。よって、各号議案は原案のとおり可決されました。

◎ 特別委員会委員の選任

○丸山裕次郎議長 これより、特別委員会委員

の選任を行います。

選任の方法は、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から指名いたします。

事務局長に、各特別委員会別にその氏名を朗読させます。

〔事務局長朗読〕

産業人財育成・外国人雇用対策特別委員会委員

- 坂口 博美
- 星原 透
- 外山 衛
- 西村 賢
- 野崎 幸士
- 山下 寿
- 脇谷のりこ
- 高橋 透
- 田口 雄二
- 河野 哲也
- 来住 一人
- 函師 博規

人口減少・地域活性化対策特別委員会委員

- 井本 英雄
- 中野 一則
- 濱砂 守
- 日高 博之
- 武田 浩一
- 佐藤 雅洋
- 安田 厚生
- 太田 清海
- 前屋敷恵美
- 井上紀代子
- 有岡 浩一
- 日高 利夫

情報化推進対策特別委員会委員

- 蓬原 正三

横田 照夫
右松 隆央
二見 康之
日高 陽一
窪菌 辰也
内田 理佐
満行 潤一
岩切 達哉
重松幸次郎
坂本 康郎

天皇陛下の御即位に当たり、お手元に配付のとおり、天皇陛下に、本県議会の名をもって賀詞を奉呈することに御異議ありませんか。〔卷末参照〕

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議なしと認めます。よって、お手元に配付のとおり、賀詞を奉呈することに決定いたしました。

ここで、各常任委員会、議会運営委員会及び各特別委員会の正副委員長互選のため、暫時休憩いたします。

なお、執行部は、ここで退席となります。

午前10時12分休憩

午前10時42分開議

◎ 議長の報告（正副委員長互選結果）

○丸山裕次郎議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

各常任委員会、議会運営委員会及び各特別委員会の正副委員長互選の結果を報告いたします。

その氏名を事務局長に朗読させます。

〔事務局長朗読〕

総務政策常任委員会

委員長 日高 陽一
副委員長 脇谷のりこ

厚生常任委員会

委員長 岩切 達哉
副委員長 内田 理佐

商工建設常任委員会

委員長 日高 博之
副委員長 坂本 康郎

環境農林水産常任委員会

委員長 野崎 幸士

○丸山裕次郎議長 お諮りいたします。
ただいまの朗読のとおり、それぞれ選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました各議員を、それぞれの特別委員会委員に選任することに決定いたしました。

◎ 天皇陛下御即位に伴う賀詞奉呈の件

○丸山裕次郎議長 ここで申し上げます。
天皇陛下におかせられましたは、去る令和元年5月1日に御即位されましたことは、まことに慶賀にたえないところであり、謹んでお祝いを申し上げるものであります。

お諮りいたします。

このたびの天皇陛下の御即位に伴う賀詞奉呈の件を日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

賀詞奉呈の件を議題といたします。

お諮りいたします。

副委員長 函師 博規
文教警察企業常任委員会
委員長 渡辺 創
副委員長 安田 厚生
議会運営委員会
委員長 外山 衛
副委員長 山下 寿
産業人財育成・外国人雇用対策特別委員会
委員長 西村 賢
副委員長 高橋 透
人口減少・地域活性化対策特別委員会
委員長 武田 浩一
副委員長 佐藤 雅洋
情報化推進対策特別委員会
委員長 重松幸次郎
副委員長 窪菌 辰也

て、各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

◎ 閉 会

○丸山裕次郎議長 以上で、今期臨時会の議事は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和元年5月臨時県議会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時45分閉会

○丸山裕次郎議長 ただいまの朗読のとおりであります。

◎ 閉会中の継続調査案件採決

○丸山裕次郎議長 次に、お手元に配付のとおり、各常任委員長及び議会運営委員長から閉会中の継続調査の申し出がありますので、これを日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。〔巻末参照〕

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。

閉会中の継続調査については、各委員長の申し出のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○丸山裕次郎議長 異議なしと認めます。よっ